



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2238号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 森崎 祐治 幹事 川名 正洋



広重版画より 三島 朝霧

第2309回例会

2021.7.1 雨

司会 杉崎亮慈君

国歌斉唱 四つのテスト

三島西RCの目的

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 小塚英樹君

会長挨拶 会長 森崎祐治君

皆さんこんにちは。いよいよ新しい年度に入りました。千葉年度は千葉会長、三田幹事、改めまして変則的なコロナ禍の中でのクラブ運営、本当にお疲れさまでした。

本日はこの後、改めて今年度方針を会長としてお話させていただきますが千葉年度のテーマは「ホップ、ステップ 新たな飛躍に向けて足元を見つめてみよう」でした。50周年に向けてその前年は足元をしっかりと見つめ準備をしようということで規定の見直しや50周年実行組織や親睦一座の下準備をしていただきました。50周年というジャンプの年ためのホップ、ステップをここまでしっかり跳んでいただいたところです。実は私はこれでも若いころ陸上競技で三段跳を専門としていました。その後年配者の競技会であるマスターズ陸上も40歳から再開し、11年前の国立競技場での全国大会の銅メダルで競技から退きましたがこの三段跳、ホップを頑張りすぎるとステップで潰れる、ステップを伸ばし過ぎるとジャンプが失速する、最初のホップを安全に飛び過ぎると記録が狙えないという「バランスを崩さずに最大距離をいかに跳ぶか、稼ぐか」という私にはとても面白い競技でした。最後のジャンプを跳び終えないと記録になりません。そして着地が大事です。50周年のジャンプで最良のジャンプになるよう川名幹事をはじめ理事役員の皆様、会員各位、関係者の皆様のご協力を得て頑張っていきたいと思っております。

今年度のシェカール・メータ国際ロータリー会長は、挑戦に立ち向かうのがロータリアンだと述べており、例えとしてこのよ

うに話されています。「船は港にいれば安全ですが、船の目的は港に在ることではありません。海に出てこそ、船の目的が成就されます。変革者の皆さん、人生とは冒険であり、メンテナンスではありません。」と。大変力前向きで強いメッセージです。ただし私はどちらかと言えば気が小さいほうです。大きな冒険はできないかもしれませんが皆さんとともに精一杯頑張っていきたいと思っております。どうぞ1年間宜しくよろしくお願ひいたします。

出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ッ ク	修 出 席 正 率
前々回	44/49	89.80%	46/49	93.88%
今回	45/46	97.83%	会員総数	51名

欠席者 芦川君、花房君、古屋君

幹事報告

幹事 川名正洋君

1.7月行事予定

- ① 1日(木) 呉竹 11:30 理事・役員会
12:30 例会 総会(会長挨拶・予算案審議)
- ② 8日(木) 呉竹 夜間例会 18:30 例会
ガバナー補佐訪問・クラブ協議会
- ③ 15日(木) 呉竹 12:30 例会 第4週が祝日(海の日)の為、
例会日変更 前年度決算報告 卓話 内田満洋君

2. プログラム訂正

- ① 9月23日(木) 祭日のため9月30日に変更
- ② 12月4日が12月2日(木)

2021~2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

おめでとう

会員誕生日 栗原君、佐野君
入会記念日 内田君、杉崎君、芦川君
奥様誕生日 芦川君 平出君
結婚記念日 諏訪部(敏)君

スマイルボックス

- ◆ 森崎年度理事・役員一同、いよいよ森崎年度スタートです！！今年度は当クラブにとって50周年という大きな節目の年です。会員の皆様には例年以上にご協力頂くことがあると思います。森崎会長の今年度テーマでもあります「ありがとう50年、そして新たな時代へ」と繋げていけるよう理事・役員一丸となって頑張っていきます。一年間よろしくお祈り致します。
- ◆ 窪田君、長野県へ出張のため、早退させていただきます。
- ◆ 和田君、早退いたします。申し訳ありません。

クラブ総会 今年度の方針

会長 森崎祐治君



会長として本年度の方針についてお話をさせていただきます。

実は丁度10年前の矢岸年度で私は幹事として当クラブの40周年を経験いたしました。当時会長、幹事候補がいずれも事情があって受けられない事態となりロータリー歴が浅いまま急遽幹事となりましたがベテラン矢岸会長のお陰で何とか役目が果たせました。

この時のRI会長がカルヤン・バネルジー会長で今年度のシェカール・メータ会長とおなじインド人です。幹事になる前の冬に私はインド旅行をしており何か縁を感じます。

そして本年度三島西ロータリークラブは創立50周年の大きな節目を迎えます。昭和47年(1972年)6月8日創立から来年満50年、半世紀が経つこととなります。50周年式典は来年2022年5月15日(日)を予定しています。

当クラブはこの間、昭和、平成、令和と時代を重ね、ロータリーの基本理念をしっかりと保持しながらその時代ごとの状況、課題に相応しい活動を通じて、会員相互の親睦を深め、職業倫理を高め合い、奉仕の理想を実践してまいりました。

半世紀にわたり歴史と伝統ある三島西ロータリークラブをつくり上げていただいた多くの諸先輩や仲間の皆さんそして関係各位の方々のご努力、ご尽力、ご支援に改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

本年度はこうした歴史を引き継ぎつつ次の時代にふさわしい三島西ロータリークラブの新たな一歩を踏み出す年にしたいと思えます。

今日世界はグローバル化や、情報化がもたらすもの、環境問題、紛争、貧困、差別、自然災害、大国間の新たな対立、そして新型コロナウイルスによる100年ぶりのパンデミックなどこれまでの仕組みでは問題が収まらない事態が多く生まれ時代そのものが大きな転換期を迎えていることを感じさせます。

次の時代の展望がなかなか開けない時代に何を指すのかは困難さが伴いますが私達にはロータリーの理念、目的という実績のある拠り所があります。これを手掛かりにこのような時代こそ皆でさらに絆を深め、知恵を出し合い職業に励み、奉仕を実践していくことで少しでも良い時代が開けていくのではないのでしょうか。

シェカール・メータRI会長は「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を今年度テーマとしています。これを踏まえて私は「ありがとう50年、そして新たな時代へ」を本年度テーマとして掲げます。50年の力に感謝しこれを生かしながら新しい力を引き出してロータリーの価値をもっと広げてゆくその第一歩の年にしたいと思えます。

ベテランから若手まで皆さんの力を結集して会員を増やし(目標5名増)、苗栗RCとの交流やロータリー奉仕デーをはじめとした五大奉仕を更に実のあるものとし50周年行事を成功させ新たな発想を新たな時代に繋げていきたいと思えます。

どうぞ50周年の年、皆様のご理解、ご協力の程よろしくお祈り申し上げます。

理事会

報告・協議事項

- ①横溝豊氏入会が承認されました。
- ②7月8日ガバナー補佐訪問(今年度ガバナー補佐・下田RC了仙寺住職 松井大英氏)
- ③50周年実行委員会について室伏実行委員長から現状について話がありました。
- ④ロータリー奉仕デーについて職業・社会奉仕委員会で日時・内容等検討中。
- ⑤テーブル会は当面見合わせします。
- ⑥食事に関して7月は引き続きお弁当持ち帰り、8月はコロナ感染拡大の状況を見て今後判断します。

(週報担当:赤池克斗)

三島西RCテーマ

ありがとう50年、そして新たな時代へ